

国語科指導案

平成15年9月9日(火) 5時間目
授業者 滝沢南中学校 早坂 佐智子
学級 3年6組 (男子16名、女子19名)

1 単元名 四 状況に生きる 「故郷」(6時間扱い)

2 指導観

本単元は、「読むこと」に本格的に取り組む学習としては、中学校三年間の最後となる。だからこそ、今、これまでの「読み」の指導を振り返り、「読むこと」の能力を定着させるべく、以下の指導観を持って授業に臨みたい。

- ① 「読む能力」の定着を中心に据え、それに沿った指導(読解ポイントを押さえさせること)や評価を展開していくと共に、「国語への関心・意欲・態度」及び「言語事項」の評価、到達を図りたい。

※ 重視する「読む能力」(学習指導要領より)

(1) ア 文脈の中における語句の効果的な使い方について理解し、自分の言葉の使い方に役立てること。

(1) ウ 表現の仕方や文章の特徴に注意して読むこと。

- ② (1) アに関わって

厳しい現実認識の中で、希望という形で己の思いを語る場所にこの作品の主題が見られる。「読む能力」の指導を通して、表現とその背景となる時代の状況との関わりを理解させ、主題に迫りたい。また、文章中の様々な表現を、自分の言葉として表現させる工夫もとりたい。

- ③ (1) ウに関わって

弱点や欠陥に満ちた社会を一步ずつ改革しようという人間像をとりあげ、連帯の中に希望を見いだす姿を考えさせたい。また、登場人物の表現や風景描写を通して伝わる作者の思い及び、風刺をとらえさせたい。そうすることで、社会を考え、自分自身を振り返る機会にもなるだろう。

※ 「読解のポイント」として指導したこと

- ・ 「映画監督」になったつもりで本文を読むこと。(細部にこだわって読むことで行間を想像しなければならないし、そうすることで、作者の描こうとした時代やそこに生きる人々の心情が見えてくる。)
- ・ 「映画監督」は、登場人物や背景(時代、風景)、出てくる小物を鮮明に想像(理解)し、それをいかに正確に他に伝えるか(表現するか)ということを工夫しなければならない。
- ・ 「映画監督」は、自分勝手な判断で作品を判断してはいけない。作者の描きたかったこと(主題)を正確に捉えなければならない。
- ・ 上記のために大切なことは、
 - ① 文章表現を深く読むこと(文字を読む→心情表現・風景描写に注目する→そこから登場人物の気持ちを考える→さらに発展して行間を読む→作者が描きたかった人間の姿や時代を考える→作品の映像を創り上げる。)
 - ② わからない語句は必ず調べること。
 - ③ 作品の特徴をつかむこと。

3 生徒の実態(授業の様子)

- ・ 教師の話は静かに真剣に聞いているが、挙手や大きな声で発表するということが少ない。(普段の授業では、1時間のうちに多くの生徒が発言するよう、教師側で機械的に指名している。)
- ・ 国語が苦手な生徒が多く、特に男女差が激しい。男子のテストの平均が低い。

5 本時の指導

(1) 本時の目標

登場人物の行動や会話の表現に着目し、そこから心情や背景を読みとることができる。

(2) 本時の指導構想

「読むこと」を中心に据えた指導をする。また、以下の手だてをもって目標に迫りたい。

- 1 誰もが登場人物の行動や会話の表現に着目しやすくするために
 - ・ 事前にヒントとなる表現を印刷しておく。
 - ・ 周囲との話し合いを積極的に行うよう、助言する。
- 2 心情を読みとりやすくするために
 - ・ どの表現に対して、どのような心情を書けば良いのかを明確に示す。
- 3 視野を広げて心情や背景（行間）を深く読みとるために
 - ・ これまでの学習について振り返ったり、例を挙げて詳しく説明したりする。
 - ・ 多くの生徒に発言させ、自分自身が考える参考とさせる。

(3) 判断基準

	A 充分満足	B 概ね満足	C 努力を要する 生徒への手だて
読むこと	○ 心情や暮らしぶりについて書かれてある部分を抜き出し、そこから読みとれることを書いているとともに、表現の特徴や背景について考え自分の言葉で書き込んでいる。	○ 心情、暮らし向きについて書かれてある部分を抜き出し、そこから読みとれることを書いている。	○ 読みとらなければならない範囲を明確に伝え、他の生徒の考えを参考にさせながら、思考を助ける支援を取り入れる。

(4) 展開案 (4/6時間)

	学習内容	学習活動	留意点 ◎ 評価の観点
導入 5 展 開 40	1 学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回までの学習を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教師側で問いかけをし、指名して答えさせる。
	登場人物の行動や会話の表現に着目し、そこから心情や背景を読みとることができる。		
	2 学習プリントの説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の学習課題を把握し、学習内容を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時は心情や背景を中心に考え、主にプリントの①～④について詳しく扱うことを話す。
	3 黙読をしながら学習プリントへ書き込み (※部分と①～④部分 約10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ わかった部分から書き込みをしていく。 ・ 早く終わった生徒は、3～4段目の他の部分に進む。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">◎ 当てはまる表現を見つけることができたか。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周囲との話し合いを勧めながら書き込みができない生徒を中心に支援をする。
	4 書き込み具合の確認 (※部分のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書き込めなかった部分を確認する。 ・ 他の発表を聞き、メモする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書き込めなかった部分がある生徒を確認し、それがどこか確認する。 ・ 生徒に発表させ、それをメモすることを指示する。
	5 ①、③の確認 (容易に答の出る部分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ①、③を発表する。 ・ 空欄の生徒は、発表を聞き、メモする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機械的に指名。 ・ ③に関しては、3人ぐらいの指名。(いろんな考えを引き出すため。 ・ ③が空欄の生徒には発表を参考にするように指示する。
	6 ②の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空欄の生徒は、挙手。 ・ 周囲との話し合いをしながら、気づいたことを書き込む。 ・ 話し合いを参考に新たに書き込んだ生徒は、挙手。 ・ 黒板に書いたことを記入する。 ・ 空欄の生徒は、すばらしいと思った板書を書き写す。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">◎ 本文から読みとれることを書き表すことができたか。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周囲との話し合いを指示し、さらに書き込む時間を取る。
7 ④の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ ④を発表する。 ※ なるべく前の生徒とは別の考えを発表する。 ・ 教師の問いかけをよく聞き、わからないときは周りに援助してもらいながら発表する。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">◎ 話し合いを参考に書き込むことができたか。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒(3名)に板書させる。 ・ 板書をもとに補足説明。 ・ 書き込めない生徒が多い場合は、時代背景やこれまで学習したことを思い起こさせながら考えさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">◎ 時代背景をとらえることができたか。</div>	
終末 5	9 まとめ 10 次時の予告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の授業を振り返り、自分の書き込みについて自己評価する。 ・ 次時の確認をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 他の発表に頼らず、自分で考えた書き込み部分がどれくらいだったか。

資料①

母の人物像をまとめよう。	家の様子は？	今度の帰郷はどのようなものなか。	書き出し部分の風景描写はどうなっているか。	主人公にとって書き出しの故郷はどんな存在？	設問
				<ul style="list-style-type: none"> ・ 厳しい寒さの中を ・ 二千里の果てから ・ 別れて二十年 	本文の表現（帰郷場面）
				<ul style="list-style-type: none"> ・ ずっと故郷に帰っていないなかつた。 ・ 現在は、はるか遠くに住んでいる。 ・ 冬の帰郷 	表現そのものからわかる、または、想像できること
<p>「母はもう迎えに出ている」とは？</p>	<p>ここに使われている技法</p>	<p>「今度」ということは？</p>	<p>なぜ、そのように表現しなければならなかったのだろうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何かの事情があつて二十年も離れていたのだろう。 ・ そんな故郷なのに、わざわざ厳しい寒さにもかかわらず帰郷するのは、よほどのことがあつたかもしれない。 ・ または、心の中で故郷に帰ることを楽しみにしていたかも。 	表現から発展して考えられること、または、他の発言

少年時代の「わたし」に関する表現を抜き出そう。	少年時代のルントウに関する表現を抜き出そう！	設問
<p>・別れの場面での泣き方は？</p> <p>・住んでいる場所にあるものは？</p> <p>・「わたし」の交友関係は？</p> <p>・ルントウに会ったときの「わたし」の行動は？</p> <p>・「わたし」の交友関係は？</p> <p>・暮らし向きは？</p> <p>・父も（ ）生きていた暮らし向きも（ ）</p> <p>・（ ）の当番（ ）の申し出を許可</p> <p>・身分を表す表現は？</p> <p>・出会ったときの年頃は？</p> <p>・「わたし」のうれしかった（楽しかった）ことは？</p>	<p>・別れの場面での泣き方は？</p> <p>・住んでいる場所にあるものは？</p> <p>・ルントウのうれしかった（楽しかった）ことは？</p> <p>・身分を表す表現は？</p> <p>・ルントウの子（ ）</p> <p>・性格や言動は？</p> <p>・身体的特徴は？</p> <p>・はじめた出会った場所は？</p> <p>・特技は？</p> <p>・名前の由来は？</p> <p>・（ ）の帽子</p> <p>・（ ）の首輪</p> <p>・身につけているものは？</p> <p>・出会ったときの年頃は？</p>	<p>※ 本文の表現（回想場面）</p>
<p>③このときの気持ちを想像しよう。</p> <p>・なぜ「不思議な画面」なのか？</p> <p>②様々な話を教えてくれるルントウを「わたし」はどう思っていたのだろうか？理由も添えて書いてみよう。</p> <p>・「そこそこ」とはどういう意味だろうか？</p>	<p>ルントウが別れたくないと思つたもの・ことは？</p> <p>ルントウにとって城内はどこなところだったのだろうか？</p> <p>父親の（ ）ぶりは、想像できること。気持ち。</p> <p>意味は？（ ）</p> <p>二人の親子関係は？</p>	<p>表現そのものからわかる、または、想像できること。気持ち。</p>
<p>④別れの場面での「わたし」の様子からわかることは？</p> <p>○「わたし」の性格は？</p> <p>・二人の違う点は？</p> <p>・二人の共通点は？</p> <p>・この部分の様子からわかる「わたし」の暮らし向きはどうだったろう？</p>	<p>④別れの場面でのルントウの様子からわかることは？</p> <p>○なぜ「台所」なのだろうか？</p> <p>○ルントウの性格は？</p> <p>①ルントウを比喻する言葉を二つ抜き出そう。</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>・首輪は何から身を守るため？</p>	<p>表現から発展して考えられること、または、他の発言</p> <p>・少年時代の様子からわかるルントウの暮らし向きはどうだったろう？</p> <p>・首輪は何から身を守るため？</p> <p>①ルントウを比喻する言葉を二つ抜き出そう。</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>・首輪は何から身を守るため？</p>

資料 ③

ルトウに関する表現を抜き出そう！	ヤンおばさんに関する表現を抜き出そう！	設問
<p>.....</p> <p>・現在のルトウの様子 がわかる表現をたくさん 抜き出そう。</p>	<p>・顔(表情)は？ (今↓)</p> <p>昔↓</p> <p>・推定年齢は？</p> <p>・服装は？</p> <p>・ヤンおばさんを例えて いる表現 (今↓)</p> <p>昔↓</p> <p>・暮らしぶりは？</p> <p>・性格は？</p>	<p>設問</p> <p>本文の表現 (再会場面)</p>
<p>○八字↓</p> <p>○気持ち↓</p>	<p>・「ナポレオン」あざける」と は？わかりやすく言い換えてみ よう。</p> <p>・ヤンおばさんが「ゆっくりし た足どり」だったのは、何を考 えていたからか？</p>	<p>表現そのものからわかる、また は、想像できること。気持ち。</p>
<p>・なぜ、シュイヨンがここ に登場したのだろう？これま で話を思い出しながら、考 えてみよう。</p>	<p>・現在のルトウの暮らし向 きはどうかろう？</p> <p>人々(そこに住む民衆)の 心の変化は？</p> <p>・ヤンおばさんの変わりよう からわかることをまとめてみ よう。</p> <p>時代の変化は？</p>	<p>表現から発展して考えられる こと、または、他の発言</p>

設問	ホニルとの会話、離郷場面を考え、全体の構造を考えよう。
<p>本文の表現（離郷場面）</p>	<p>・ホニルとどのような話をしていますか？</p> <p>（</p> <p>・ルントウの行動をまとめよう。</p> <p>（</p> <p>・ヤンおばさんや他の人の行動をまとめよう。</p> <p>（</p> <p>・船の中の「わたし」の行動をまとめよう。</p> <p>（</p>
<p>表現そのものからわかる、または、想像できること。気持ち。</p> <p>・ホニルとの会話から、「わたし」はどのようなことを感じたのでしょうか？</p> <p>○教科書↓（</p> <p>○感じたこと↓（</p>	<p>・ルントウが欲しいと感じたものは、ルントウにとってどういうものだったのだろうか？</p> <p>（</p> <p>・ヤンおばさんや他の人が欲しかったものは、彼女らにとってどういうものだったのだろうか？</p> <p>（</p> <p>・「わたし」の希望しているものは、現在の社会にとってどういうものなのだろうか？</p> <p>（</p>
<p>表現から発展して考えられること、または、他の発言</p>	<p>・現在の故郷（社会）は、どんな状況なのだろうか？</p> <p>（</p> <p>・最後の三行をわかりやすく言い換えて見よう。</p> <p>○「希望」とはこの小説の中ではどのようなことを求めることか？</p> <p>（</p> <p>○「歩く人」とは？</p> <p>（</p> <p>○「多くなる」とは？</p> <p>（</p> <p>○「道になる」とは？</p> <p>（</p>

全体のまとめをしよう！

※「映画監督」になったつもりで、これまでの学習でわかったこと（全体の構想）を整理しよう。

資料 ⑤

作者の描きたかった時代とは？

○現在の故郷（社会）

↓

○希望する故郷（社会）

現在の「わたし」

過去の「わたし」

○当時の民衆の様子

現在の「わたし」

過去の「わたし」

現在のヤンおばさん

過去のヤンおばさん

現在のレントウ

過去のレントウ

○当時の故郷

○帰郷したときの故郷の風景

○若い頃思い描いた故郷

→

○離郷の際「わたし」の脳裏に浮かんだ故郷

○ルントウ（民衆）をいじめるもの

○昔の故郷

○ルントウ（民衆）が望むもの

（ ）があればすぐ手に入る ←

○若い世代に望む生活

→

○ルントウ（民衆）が望むもの

（ ）があればすぐ手に入る ←

ヤンおばさん（他の人）の生活

わたしの生活

母

レントウの生活

ホニル

シユイション

